

第 48 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	稲田ゼミ II	チーム名	叙々苑かかっています。お願いします。
タイトル	関西から「KANSAI」へ		
テーマ群	b) 財政・金融、e) 産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>関西地域の人口、域内総生産（GRP）は日本全国の 2 割弱を占めます。また関西の経済規模は名目 GDP でみると、世界 18 位のトルコに次ぐ水準となっています。</p> <p>しかし、関西だけでなく日本は緩やかに衰退しているという感覚が誰もの中にあるのではないのでしょうか？日本全体が長年の低成長を経験し、少子高齢化などの人口問題、近隣アジア各国の目覚ましい経済発展を目にしてきたからではないかと思います。特に関西の全国に占める GDP の割合はかつての 20%から 16%に低下し、人口の減少スピードは全国を上回っています。</p> <p>加えて、関西から「ヒト・モノ・カネ」が東京などの首都圏に流出し続けています。関西が成長するには、関西から東京、そしてアジアを経由して世界という構造から、関西と世界、特にアジアと直接つながることが必要です。</p> <p>その為の鍵は既に揃っています。近年、急増し続けているインバウンド（訪日外国人旅行）です。2017 年の関西国際空港の総旅客数が前年比 11% 増の 2798 万人で、3 年連続で過去最高を更新しました。この訪日外国人の SNS などの発信力を利用して「KANSAI」ブランドを構築することが鍵となっています。</p> <p>ブランドとは「他に替えられない特別な存在」になることです。日本でも、世界でも「他に替えられない特別な存在」に「KANSAI」がなることができれば、経済的、文化的な成長、発展が可能になります。</p> <p>この研究では、関西観光の現状と課題、世界的な指針である SDGs の紹介を通じて「KANSAI」ブランド構築への方策を提案したいと考えています。</p>		